



新春号

医療法人社団 誠療会
成尾整形外科病院－広報誌－

せいりょう



- ◆新年のご挨拶
- ◆外来診察医一覧
- ◆新入職員紹介
- ◆熊本ヴォルターズ選手 来院
- ◆第37回大忘年会
- ◆関連施設



理念

私たちは患者様の立場に立った医療を提供します。

基本方針

- 脊椎外科・関節外科を中心とした整形外科専門病院として信頼できる医療を提供します。
- 地域社会に開かれた病院をめざします。
- 患者様の権利を尊重した医療をめざします。
- 誠実さと思いやりの心を持った診療をします。
- 専門知識、技術の研鑽と共に人格の形成に努めます。

新年のご挨拶

院長 成尾 政一郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

昨年は、4月より消費税が5%から8%へと増税され、国民の生活だけではなく、病院経営にとって非常に厳しい増税となりました。また、4月の診療報酬改定では実質マイナスとなり、急性期病院にとってもハードルの高い厳しい改正となりました。アベノミクスの恩恵も実感できず、医療機関にとっては逆風が吹いており、これは当然今年も変わらないと思われます。しかしながら、当院は、国の政策に影響されることなく、地域に密着した、患者様に信頼される、ソフト、ハード共に質の高い医療を今年も提供していく所存です。



当院の昨年1年間の手術症例は900例を超え、そのうち脊椎外科手術は501例、関節手術は157例でした。

昨年4月に3名、今年1月より1名の脊椎外科医が新任したことにより、更に手術症例が増えることが期待できます。当院では近年内視鏡をはじめとする低侵襲手術症例が増加しており、患者様の多様なニーズに答えるべく、これからも更なる技術の研鑽、手術機器の充実を図っていきたいと考えております。

当院では手術後のスムーズな社会復帰に向けたリハビリテーションにも力を入れております。症状がとれたから直ぐに退院というのではなく、今後の社会生活において必要な日常生活動作における姿勢、ストレッチなども丁寧に指導した後に、退院して頂いており、患者様からも大変喜ばれています。また、新たな試みとして、昨年末より外来において、怪我、故障などの後の早期の競技復活に向けたスポーツリハビリテーションもスタッフを揃え開始しております。

患者様に安心で安全な医療を受けていただけるには医師の連携はもちろん、すべての医療スタッフのチームワークが必要と考えております。

今後も職員全体が患者様を主体に考え、良質な医療を提供するためにスタッフ一人ひとりが役割と責任を自覚して努力して参りたいと思います。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願ひ申し上げます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます

総務部長 本山 和秀

新年あけましておめでとうございます。

昨年4月の診療報酬改定では「医療機関の機能分化・強化と連携」が重点課題として推し進められる中、当院も10月に亜急性期病床から地域包括ケア病床に移行しました。整形外科単科病院にとってかなり厳しいマイナス改定であったことは否めません。しかし新しく3名の整形外科医師が入職され、外来、特に新患の患者様が大きく増え、手術件数も大幅に増えた一年でした。一方入院については、内視鏡による低侵襲手術が増えたことで平均在院日数が短縮されましたが、入院稼働率は前年と同じでした。

今年は電子カルテを導入してから6年目に入り、昨年末から電子カルテのリプレースを行っています。内視鏡手術の充実とともに電子カルテなど大きな投資が必要となりますが、消費税率の3%増はかなりの負担増です。

次に大きな出来事としては、昨年10月に病床機能報告制度がスタートし地域医療構想が示されたことです。これは2025年に向けた大きな改革の柱で、当院としては今後どのような対応を図っていくべきかが求められる一年になります。そのためには、今年の事務部門は、制度改革の情報を正確にスピーディーに収集し、院内の政策勉強会で検討して参りたいと思います。

また患者様が安全で快適な入院生活と外来待合の環境の改善に努めることはもちろん、職員の働きやすい環境づくりにも努めて参りたいと思います。

物品購入や費用の見直しを計画的に効率的に行いコスト改善により経営改善の基盤強化に取り組み、また他の医療機関との連携を地域連携室と協力しながら積極的訪問活動を実行して参ります。

当院には脊椎・関節疾患のスペシャリストである素晴らしい先生たちが多数います。更に今年も脊椎の内視鏡を専門にされる医師が1月に入職致しました。脊椎と関節、更には小児整形の機能改善など専門病院としての強みが益々充実し、これら当院の技術力を全国に発信し、新たなブランド力を高めて参りたいと思います。

医事課責任者 豊田 博信

新年明けましておめでとうございます。

先日新聞記事に「政府は2015年度の経済見通しについて、実質国内総生産（GDP）の成長率を1.5%程度とする方向で調整に入り、緩やかな景気回復が進むと判断した」と掲載されていました。一方で、2025年に向けた社会保障・税一体改革の中で「入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等に取り組む必要がある」という方針から例年以上に厳しい診療報酬改定が昨年行われました。

医療機関にとっては厳しい状況となっていますが、國の方針を見ながらも整形外科専門病院として今後も患者様にとって身近に診療を行える病院を目指します。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

看護部長 若杉 和子

医療制度の改革とともに、病院における看護師の役割・機能もますます拡充していくものと考えられます。時代の変化に柔軟に対応できるよう又、医療チームの一員として他職種と協働しながら、私たち看護師は地域の皆様に信頼される質の高い心温まる看護を提供してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

部門長ご挨拶

リハビリテーション科 科長

大津 知昌

当科は、昨年3月より理学療法士の入院・外来専属分けを始めました。システム変更の際は、患者様には大変ご迷惑をおかけしました。これからも、入院・外来それぞれの専門性を高め、患者様に満足していただけるよう、「安全で安心のできるリハビリテーションの提供」をモットーに業務に励んでまいります。よろしくお願ひ致します。

薬剤部 内山田 立雄

入院してこられる患者様は他の病気を患い薬を服用しておられる方が多くいらっしゃいます。その持参薬を鑑別して、入院期間中薬を切らさないようにすることも私たちの大事な仕事の一つになります。入院期間中患者様が薬の心配をなさないように、安心して入院生活ができ、退院時成尾整形外科病院に来てよかつたと笑顔で退院されますように頑張ります。

1病棟師長 寺本 美由紀

新年を迎える本年もより一層笑顔あふれる職場、また患者様が安全・安心して入院生活を過ごせるよう、他部署との連携を図りスタッフ一同努力していきたいと思います。

地域連携室 魚返しのぶ

地域連携室では、患者様が適切でよりよい療養・社会生活が送れるよう支援しております、高齢者に必要な「地域連携室」としてより一層努力していきたいと思います。これからもよろしくお願ひ致します。

放射線科 科長 德光 絵美

放射線科は科内環境に配慮し、検査・診断の質的維持すること、技術と知識の向上に努め人間関係を大切にしチーム医療に貢献することを目標に掲げ日々の業務に励んでいます。今年は患者様に安心・安全な医療も提供ができますよう、接遇の強化を図っていこうと思います。検査に関してご不明なこと、不安に思う事などどうぞご相談ください。

2病棟師長 高瀬 悅子

今年の干支である「羊」は「平和」を意味すると言います。人と人との繋がりが希薄になっている時代ですが、その繋がりを大切にし、患者様の声に耳を傾け、思いやりと優しさを持って心に寄り添った看護を提供し、笑顔で退院して頂けるよう努めてまいります。本年もよろしくお願ひ致します。

栄養科 科長 中野 俊一

「食事」とは治療の一環でもあり、また入院生活の楽しみの一つでもあります。この期待に応えるため栄養科一同力を合わせて、安心・安全でよりよい食事作りを目指していきます。本年もどうぞ宜しくお願ひします。

臨床検査科 科長 小池 恵美子

昨年は検査検体の“生化学自動分析装置”を入れ替え、12月からは新入職技師を加えた常勤3名で、新しいスタートを切りました。今年は「3人体制の拡充」を目標に「神経伝導度」や「下肢超音波」検査などを午後からの予約検査として日常化し、生理機能検査面でも、より多くの患者様の‘(身体と心の)声’を臨床に届けさせて頂きます。

手術室師長 何川 栄作

手術部スタッフ一同は、手術が円滑に行えるよう連携を密にして日々業務に取組んでいます。

今年も、術前、術後訪問を通して患者様に安心して手術に臨んでいただけるよう、安全で充実した質の高い医療を提供していきたいと思います。

部門長ご挨拶

医療機器安全管理責任者

後藤 隼志

医療機器管理部門としましては、患者様の入院生活の快適さの向上・疾病の早期回復へのアシストを目標に、より一層医療機器の安全性の向上・確実な管理に努めてまいりたいと思います。昨年同様、本年もよろしくお願ひ致します。

外来師長 辻口 志穂

外来看護部門では、細やかな気配りを忘れず、癒しの笑顔で患者様に接するよう心がけております。患者様の満足度向上を図る為に、予約制の導入を行いました。今後もニーズを適確に把握し、適切な対応を行えるように努めていきたいと思います。本年も宜しくお願ひ致します。

感染管理責任者 宮本 恵子

本年は年明けからインフルエンザが大流行しております。当院におきましては職員全員にマスク着用を義務付け、手洗いの徹底及び各所に加湿器を設置するなどインフルエンザ対策を留意しております。今後も患者様に安心して治療を受けていただけるよう頑張ってまいります。

医療安全責任者 山本 千美江

患者様が安心で安全な医療を受けていただける環境を整え、良質な医療を提供できるように頑張ってまいります。

本年もよろしくお願ひ致します。

外来診察医一覧表が変更になりました (2015.2.1~)

平日午前 受付時間 8:30 ~ 12:00

月	火	水	木	金
成尾政一郎	成尾政一郎 (予約)	成尾政一郎	浦門操	成尾政一郎
久重雅由	浦門操	浦門操	池田啓一	久重雅由
小林達樹	池田啓一	久重雅由	東福勝宏	東福勝宏
矢渡健一	東福勝宏	矢渡健一	村上直也	村上直也
	村上直也		小林達樹	
			矢渡健一	

平日午後 受付時間 14:00 ~ 17:00

月	火	水	木	金
矢渡健一	久重雅由	小林達樹	東福勝宏	小林達樹
			田中佳代 (禁煙外来)	

土曜午前 受付時間 8:30 ~ 12:00

第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
浦門操	成尾政一郎	浦門操	成尾政一郎	成尾政一郎
小林達樹	久重雅由	小林達樹	久重雅由	久重雅由
矢渡健一	村上直也	矢渡健一	村上直也	小林達樹
野上俊光 (漢方内科)				

新入職員紹介

新入職員です。
宜しくお願ひ
します。
①氏名 ②配属
③趣味 ④ご挨拶



①矢渡 健一 ②医局(整形外科)
③ラグビー・サーフィン・単車
④脊椎低侵襲手術を専門に行って
いくつもりです。宜しくお願ひ
いたします。



①宮崎 亜希 ②外来
③食べること・眠ること
④わからない事ばかりで
ご迷惑かけますが、よ
ろしくお願ひします。



①藤原 裕美 ②外来
③テニス・水泳
④熊本に来て3ヶ月です。
外来業務も熊本のこと
も勉強していきます。



①矢壁 初美
②中央材料室
③ゴルフ・スポーツ観戦
④一生懸命頑張りますので
よろしくお願ひ致します。



①高山 実可 ②臨床検査室
③バドミントン・バレー・
お菓子作りなど
④新しい職場で慣れないこと
も多いですが頑張ります。



①川上 真理子 ②薬剤部
③音楽鑑賞・テニス・ドライブ
④初心を忘れないように
頑張ります。どうぞよ
ろしくお願ひします。



①中野 俊一 ②栄養科
③サッカー・ランニング・
ロアツソ観戦
④患者様の笑顔のために安全で
おいしい食事を提供します。

熊本ヴォルターズ選手 来院！

平成26年12月9日(火)熊本県を本拠地として活動している男子プロバスケットチーム“熊本ヴォルターズ”的小林慎太郎主将(185cm)、遙 天翼(よう てんよく)選手(194cm)が当院を訪れ、全体朝礼で、今シーズンの意気込みを熱く語って頂きました。
大きく違う両選手には、記念撮影、サイン、握手にも親切に応じて頂き、職員は大喜びでした。

私たち成尾整形外科病院は熊本ヴォルターズを応援します。



さすが、バスケット選手です。
とにかく背が高いですね。



小林 慎太郎主将
(185cm)

遙 天翼選手
(194cm)



第37回 大忘年会

平成26年12月6日(土) KKRホテルにおいて当院の大忘年会が実施されました。

今年は“琉球國祭り太鼓”的皆さんの力強い演舞を皮切りに、来賓の方々の余興、この日のために猛練習(?)で臨んだ各部署の歌と踊り。ロアツソ君の登場もあって大変盛況でした。

最後の「NARUO ON STAGE」では理事長を中心に総勢230名がひとつになり、あつという間の3時間でした。



水上温泉診療所



診察：完全予約制となります。
(都合により診療日は変更になることがあります)

水上診療所は成尾整形外科病院の附属医院として、単に診療だけでなく、患者様の治療、リハビリなどのフォローワー体制充実を目的に開設しています。設備では温泉プールを利用した水中機能訓練施設や最新鋭の各種リハビリ器具をそろえており、患者様の早期回復にこれまで以上のお役に立てるようになりました。

予約診療を行っておりますので、ご来院の際は、お電話下さい。
住所：〒868-0703 球磨郡水上村湯山776 TEL 0966-46-0331

「森林セラピー基地の宿」です。



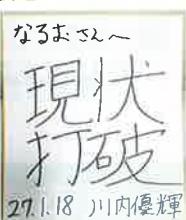
- 宿泊設備・大広間有り
- 一泊二食 9,000円~
- 総宿泊数 30名
- 温泉入湯のみ(大人) 410円



“公務員ランナー 川内優輝選手”来訪

平成27年1月18日（日）第3回公認奥球磨ロードレースが、水上村で開催され、“公務員ランナー”として有名な川内優輝選手も招待選手として参加されました。

レース後、“市房庵なるお”へ立ち寄り、当旅館



自慢の温泉で疲れを取った後、記念撮影やサインにも快く応じて頂きました。また大変謙虚な人柄に、スタッフ全員が感激し、新たに川内選手のファンに加わりました。

今回のレースの成績は左足首の捻挫もあり9位と不本意でしたが、我々スタッフ一同は、川内選手が体調を万全に整えられ、次回のレースでは、必ず好成績を収められると信じ、応援致します。

★地下160mから自噴する単純アルカリ硫黄温泉です。

熊本県球磨郡水上村大字湯山773番地

★豊富な湯量を誇る掛け流し温泉です。

TEL:0966-46-0221 FAX:0966-46-0223

市房庵なるおで検索してください <http://naruoseikei.com/ichifusaan/index.html>

敷地内全面禁煙

～禁煙のお願い～



これまで病院建物外に喫煙場所を設置し、分煙方式による建物内禁煙対策を推進してまいりました。喫煙は、肺がんや咽頭がんを始めとする多くのがんや循環器疾患等を誘発します。副流煙による受動喫煙により周囲の人々にも健康被害が及びます。健康増進法第25条の趣旨を鑑み、また喫煙される患者様にとって手術中・手術後は危険な状態に陥りやすい可能性があることから当院は「病院敷地内を含め全面禁煙」としています。皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

交通案内・編集後記



詳細はホームページ <http://naruoseikei.com/> をご覧ください。

「せいりょう」では皆さまのお役に立ちそうな情報をどんどん掲載していく予定です。記事に関するご要望などございましたら広報担当（渡邊）までお問合せください。

次号発行は平成27年春号予定です。お楽しみに!!

広報担当：野上俊光・本山和秀・佐伯守彦・後藤隼志・永友利幸
長田武虎・土原理恵・久保晃弘・岩崎理架子
田所かおり・中村香里・中島徳子・渡邊江身子

〒862-0958 熊本市中央区岡田町12-24
TEL.096(371)1188 FAX.096(366)9923
HP <http://naruoseikei.com/> 発行日 2015年1月 新春号
E-mail madoguchi@naruoseikei.com